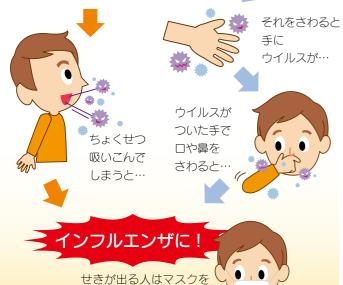
第4回 予防が大切 インフルエンザ







しましょう

▲「手を石けんでよく洗う」「うが いをする] この2つを小まめにや るようにしよう。

インフルエンザはウイルスが体 の中に入ることで、高い熱が出る 病気なんだ。年によって流行する ウイルスの種類は変わるけれど、 予防の方法はいっしょだよ。

でも、手を洗ったり、うがいを したりしていてもインフルエンザ になってしまうこともあるんだ。 高い熱が出たときは、すぐにお医 者さんにみてもらおうね。



表装 の 世界 の 明日を担う

どの表具と内装を扱う表具師。 掛け軸の仕立てや書画の修復、 技能を持ち、 る「現代の名工」に選ばれ その道の第一人者を顕彰す 卓越した 障子な

待に応えたいという信念で、この技術てもらう結果が得られませんでした。 至りました」 が高く評価されて 平面に仕上げる、 「従来のやり方だけでは依頼者に満足し いる。

の中で仕事をしていたこともあるとい

表装の世界の明日を担っている。に時代に合った技術を開発することで、に時代に合った技術を開発することで、

新しい技術を生み出すために悩み、 細く裁断した布などを編んで接着させ 独自にあみだした技法 期

技術と伝統。

そして新しいことに挑戦す

る姿勢を必ず

後世に残して

術を習得してきました。

受け継い

できた

物です

から

れる美術品などは、

大切にされている宝

以上に、

人へ技術を伝えることに強

現代の名工に選ばれたことで、

今まで

い使命感を抱くようになった。

「私は3代目で、親の背中を見ながら技

「信頼される仕事をしようという熱意を

って取り組んでいます。表装を依頼さ

だけたら苦労は全て報われます。 の決め手はちょっとしたアイデアな 最大限に生かすことが大切。 ことを可能にするには、 「仕上げた品を納めたときに喜んでいた までの経験を でも、 新しい 最後 んで



表具師として 現代の名工に

敏雄さん 66歳 倉島 千代田町二丁目



完成したアーツ前橋の内覧会

芸術文化施設として秋に開館する「アーツ 前橋」の一般内覧会を12月15日に行いまし た。前橋プラザ元気21別館を改修し、白を 基調に完成した施設を設計者が案内。参加 者は建築デザインの説明を受け、見学して いました。3月にも内覧イベントを予定。



よい子たちのクリスマス会

12月15日、下小出児童館でクリスマス会 を開催。マジックショーやハンドベル演奏な どが行われ、大勢の親子連れが楽しみました。 特別ゲストにサンタクロースが登場すると、 会場の興奮は最高潮に。子どもたちはうれし そうにプレゼントを受け取っていました。



宇宙のロマンに胸が躍る

児童文化センターで12月15日、市民天文 教室「ふたご座流星群と冬の星座を見よう」 を開催しました。当日はあいにくの曇り空。 流れ星を見ることはできませんでしたが、参 加した親子たちは天体望遠鏡で木星などを鑑 賞し、はるか宇宙に思いをはせました。



企業経営者たちが戦略を学ぶ

12月11日・12日の2日間、商工会議所で 経営セミナーが行われました。テーマは「生 き残るための経営戦略とは~イノベーション を発想する思考力」。参加した中小企業経営 者らは、講師の説明を聞いたりグループ討議 を行ったりしながら、熱心に学んでいました。